

## 令和5年度指定管理業務評価表

施設名	岡崎市シビックセンター
施設所管課	社会文化部文化振興課
指定管理者名	SPS・トーエニック・ピーアンドピー共同事業体
指定管理期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで

## I 業務の履行確認【適正性】

評価項目	評価基準	所管評価
1 施設全般の管理運営		(適)・改善
(1) 基本管理	基本協定書等に基づき、適切な管理（個人情報の取扱い含む）がされたか	
(2) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	
(3) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	
(4) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	
(5) 法令順守	管理運営にあたり、法令は順守されたか	
(6) 危機管理	事故、災害時の対応体制が確立されているか。安全性の確保に努めているか。	
(7) 情報保護・情報公開	個人情報保護・情報公開制度に基づき、適切に運用されたか	
2 利用状況		(適)・改善
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準か	
(2) 利用料金（使用料）	利用料金の設定、徴収・減免・還付、利用許可の手続は適切か	
3 保守点検並びに清掃業務等		(適)・改善
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検（昇降機、電気機械、電話、消防設備等）が適切に行われたか	
(2) 清掃・維持管理業務	基準に基づき、清掃、廃棄物処理、維持管理が適切に行われたか	
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	
I の総括	I 業務の履行に対する施設所管課の評価理由	
適	施設全般の管理運営については、基本協定書に基づき着実に実施している。利用状況についても、利用者数・稼働率等の数値も前年度を上回っている。施設の老朽化が進み、設備等に不具合が発生することもあるが、こまめに市に連絡及び協議を行い、適切に対応ができている。これらのことから「適」とした。	

## II サービスの質に関する評価【有効性】

評価項目	評価基準	
1 利用者評価（Iゾーンの施設は削除してもよい）		アンケート結果
(1) 接客業務	利用許可等における接客、クレーム対応等の対応は適切か	(良)・適・不適
(2) 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適切か	(良)・適・不適
(3) 施設運営業務	実施された事業内容は円滑に行われ、適切か	(良)・適・不適
2 目標達成度		所管評価
(1) 取組姿勢	施設目的や運営課題に沿った目標となっているか。目標達成に向けた取り組みを行ったか。	(良)・適・不適
(2) 目標達成	目標は達成されたか	(良)・適・不適
3 事業の実施		所管評価
(1) 提案事業	基準に基づく提案事業が効果的に行われたか	良・(適)・不適
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が効果的に行われたか	
II の総括	II サービスの質に対する施設所管課の評価理由	
良	コンサート時のアンケート、施設貸出時のアンケートとともに、スタッフに対する満足度が非常に高いことから、日頃から利用者に対し丁寧に対応していることがわかる。また、ホール稼働率、券売率についても、目標を達成し、高い水準を維持できている。これらのことから、「良」とした。	

### III サービス提供の効率性・安定性に関する評価【効率性・安定性】

評価項目	評価基準	所管評価
1 効率的な運営状況	経費の節減及び効率的な管理運営のための創意工夫がみられるか	良・適・改善
2 施設運営の事業収支		適・改善
(1) 施設運営の事業収支	事業収支は妥当か。使用料や利用料金の増等につながっているか。	
(2) 施設経営状況	施設経営状況分析指標の結果は、妥当か	
(3) 経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	
IIIの総括	III サービス提供の効率性・安定性に対する施設所管課の評価理由	
適	施設に軽微な不備が生じた場合、共同事業体が直接修繕等を行う等、経費削減に努めている。経営状況等にも問題ないにとから「適」とした。	

総合評価	市の評価（特に評価した点がある場合、その点も記入）
A	施設管理においては、施設が老朽化していく中、施設に対する満足度やホールの稼働率など依然高い数値を維持しており、日頃から施設・設備管理をしっかりとしていることがわかる。 また、指定管理者が実施する提案事業では、シビックセンターホールを拠点に活動するレジデント・アンサンブル「アンサンブル天下統一」が結成10周年を迎え、岡崎市教育功績者表彰を受けるなど、事業の継続性や、アーティストとともに活動を育んできた功績を評価する。さらに、トップ奏者であるアンサンブル天下統一メンバーから直接指導を受けることのできる「アンサンブル・アカデミー」や、コンサートの企画・製作に挑戦する「ジュニアアート・プロデューサー」等の参加型育成事業など魅力的な事業を幅広く展開しており、高く評価できる。 これらのことから、総合評価を「A」とした。

※ 本業務評価は毎月の報告書、随時の現地調査、年度事業報告書等を基に評価しています。

#### I の総括基準

適=所管評価がすべて適である。

改善=所管評価で改善がある。（要改善）

#### II の総括基準

良=アンケート結果・所管評価がすべて適以上であり、4つ以上良がある。

適=アンケート結果・所管評価がすべて適以上であり、良が3つ以下である。

不適=アンケート結果・所管評価で不適があり、早急に改善する必要がある。

#### III の総括基準

良=所管評価がすべて適以上であり、かつ特に評価すべき点がある。

適=所管評価がすべて適である。

改善=所管評価で改善がある。

#### 総合評価基準

A(優良)=すべての総括項目が適以上であり、かつ特に評価すべき点がある。

(II サービスの質に関する評価【有効性】を評価する場合は、良でなければならない。)

B(良好)=総括基準が適である。

C(要改善)=総括評価で改善、又は不適がある。